

平成26年度一般社団法人先端膜工学研究推進機構活動報告会及び 春季講演会開催 プログラム

日 時 : 平成27年3月4日 水曜日
場 所 : 神戸大学工学部 C3-302講義室
司会進行: 活動報告会: 瀧 和男
講演会: 石田謙司・菰田悦之

- 11:30~12:15 【活動報告会】 C3-302講義室
一般社団法人先端膜工学研究推進機構平成26年度業務・決算・平成27年度事業計画・予算案報告
- 12:15~13:00 【昼食】 各自
- 13:00~15:00 【講演会】 C3-302講義室

(順不同、敬称略)

	講演内容	講演者
司会: 石田謙司		
13:00~13:05	機構長挨拶	先端膜工学研究推進機構長 大学院工学研究科応用化学専 攻教授 松山秀人
13:05~13:10	神戸大学挨拶	武田 廣 副学長
13:10~13:40	「水環境行政の動向について」	環境省 水・大気環境局水環 境課 課長補佐 柳田貴広
司会: 菰田悦之		
13:40~14:25	「エネルギーでみる下水処理場」	大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻教 授池 道彦
14:25~15:10	「医薬品製造（特にバイオ分野）における膜技術の利用について」	(一社) 化学及血清療法研究 所分画事業部門製造部次長第 二課課長 矢治博幸

15:20~16:50 【膜工学サロン】

	【膜工学サロン】 下記グループを選択して申込用紙にご明記の上、ご参加ください。 (別紙添付資料のグループのテーマご参照)	各グループ毎に開催

開催場所	グループ	講師	担当教員
C2-202	サロンA 「塗布膜」マイクロロロジーの観点から	神戸大学工学研究科 応用化学専攻 准教授 菰田悦之	菰田悦之・西山 覚・今駒博信
C4-201	サロンB-1 「水処理」 正浸透膜・モジュールにおける最近動向と今後(2)	山口大学大学院 理工学研究科 教授 比嘉 充	安川政宏
C4-301	サロンB-2 「水処理」膜工学分野における流体シミュレーションの適用	神戸大学工学研究科 応用化学専攻 特命助教 三野泰志	三野泰志
C2-301	サロンB-3 「水処理」 膜分離活性汚泥法(MBR)における細菌群集の動態	大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 教授 池 道彦	三好太郎
C2-302	サロンC 有機薄膜窒化シリコン膜によるイオンチャネルを用いた一分子構造解析法の開発	九州大学先端物質化学研究所 龍崎 奏	石田謙司・三崎雅裕・小柴康子
C2-201	サロンD「ガス分離膜」 CO2分離膜の現状と将来展望(2)	神戸大学工学研究科 応用化学専攻 助教 神尾英治	市橋祐一・神尾英治・堀江孝史・谷屋啓太
C1-201	サロンE「膜バイオプロセス」台湾における膜濃縮を併用したリグノセルロース由来 バイオエタノール生産技術の紹介	Yu-Hsiang Weng博士 (Institute of Nuclear Energy Research, Atomic Energy Council)	荻野千秋・丸山達生

※上記グループからご参加されるサロンをご選択の上、申込用紙にご記入下さい

- 17:00~18:00 【ポスタープレゼンテーション】 AMEC³
18:00~19:30 【懇親会及びポスター賞発表】 AMEC³